

# 物流統括管理者連携推進会議（J-CLOP） 活動について

～物流効率化法への対応を、企業間の連携と共働で前進させる～

2026年10月

物流統括管理者連携推進会議（J-CLOP）  
<https://www1.logistics.or.jp/j-clop/>

Webサイト



# 活動の目的

物流統括管理者連携推進会議（J-CLOP）では、  
関連企業・団体の方々が集い、  
自主的に学び、語り、連携し、行動する場として活動を推進します。

物流統括管理者と、  
その取り組みを  
支える方々が集う

メンバー企業の皆様が  
自主的に学び、  
情報を共有する

企業の枠を越えて、  
課題解決に向けて  
連携・行動する

## ■ 活動名称

物流統括管理者連携推進会議（J-CLOP：JILS CLO Partnership）

## ■ 活動目的

物流統括管理者の取り組みに応じた実務支援と企業間連携の促進を通じて、法令遵守、物流の最適化を通じた企業価値の向上、社会課題の解決に貢献することを目的に活動いたします。

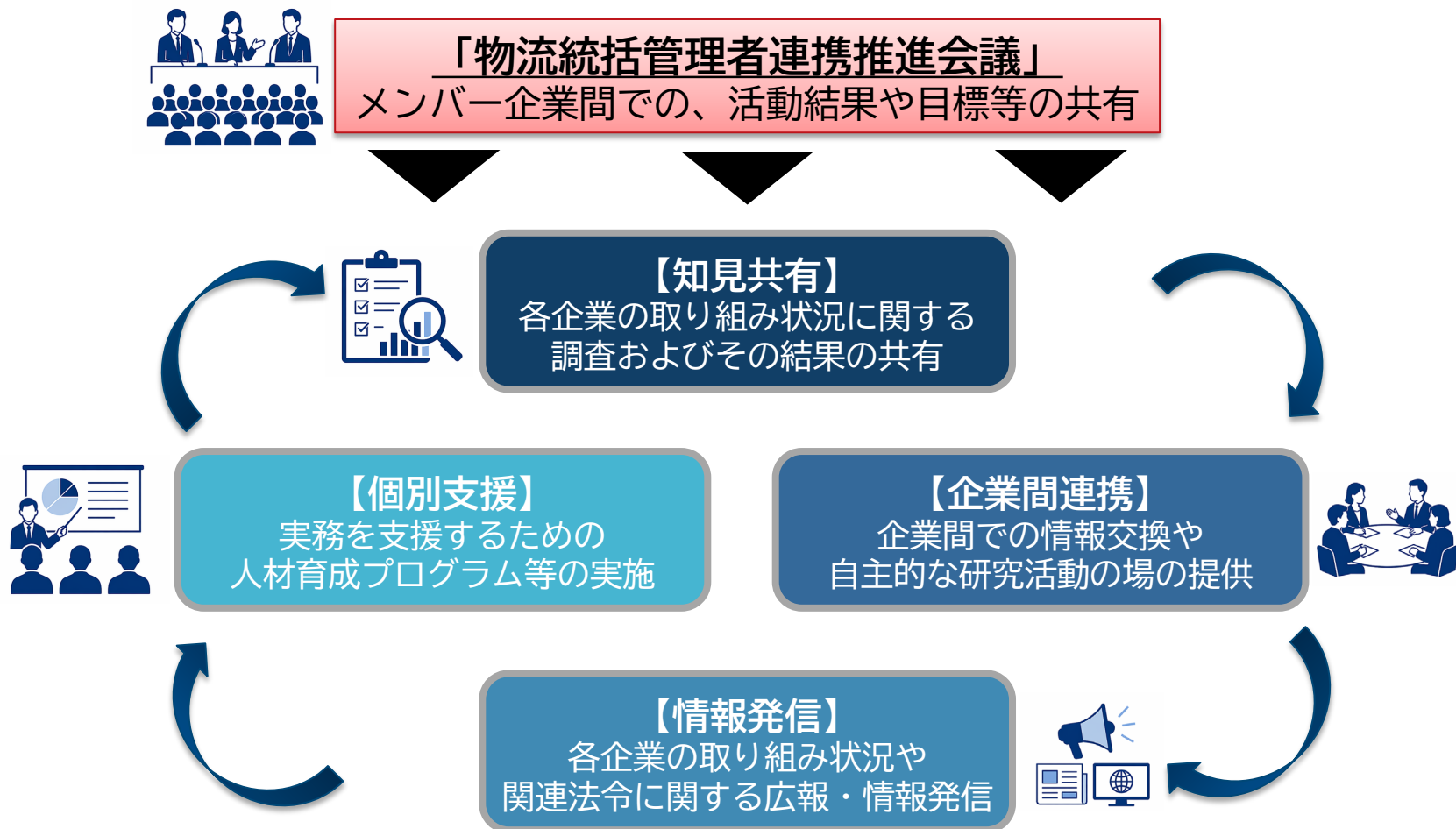
## ■ 目標

1. 物流効率化法関連制度の整備・理解・普及、数値に関する現状の把握・目標の達成
  - ✓ 荷待ち・荷役等時間の短縮
  - ✓ 積載効率の向上
2. 提言、その他物流の持続性に関する必要な活動の推進



# 活動の全体像（活動サイクル）

メンバー企業の皆様の課題や取り組みを起点に、  
活動のサイクルを展開します。



その他、目的を達成するために必要な活動を実施します。

# 「メンバー企業」募集について

各企業のお立場に応じて  
「荷主メンバー」と「共働メンバー」の2区分を設けています。

- J-CLOPへ参加する企業の総称：メンバー
- 参加区分は「荷主メンバー」「共働メンバー」の2区分

| 参加区分   | 参加対象企業                                             |
|--------|----------------------------------------------------|
| 荷主メンバー | 1. 特定荷主・連鎖化事業者                                     |
|        | 2. 特定事業者でない荷主・連鎖化事業者                               |
| 共働メンバー | 3. 荷主・連鎖化事業者以外の企業・団体<br>(物流事業者、ソリューションベンダー、研究機関 等) |

※「特定荷主」「荷主」「特定連鎖化事業者」「連鎖化事業者」の定義は物流効率化法上の定めに基づきます。

(参考)「物流効率化法」理解促進ポータルサイト

- 「物流効率化法」理解促進ポータルサイト

<https://www.revised-logistics-act-portal.mlit.go.jp/>



- 「特定荷主」「荷主」について：すべての荷主の対応

<https://www.revised-logistics-act-portal.mlit.go.jp/sippers/>



- 「特定連鎖化事業者」「連鎖化事業者」について：すべての連鎖化事業者の対応

<https://www.revised-logistics-act-portal.mlit.go.jp/chained/>



# 「メンバー企業」募集について

- 参加単位：法人単位
- 参加申込方法：Webフォームによる申込
- 参加料
  - ・ JILS法人会員企業：無料
  - ・ JILS法人会員外企業：132,000円／年（税込）  
※JILS法人会員外企業の年度途中の参加時は月割り計算を実施

当協会では物流統括管理者連携推進会議（J-CLOP）を立ち上げ、物流統括管理者ならびにその取組を支える役割の方々が集い、自主的に学び、連携するための場を創出します。

J-CLOPの趣旨に賛同し、各種活動への参加を希望するメンバー企業を募集します。

**【JILS法人会員企業は、J-CLOPメンバー企業へ無料でお申し込みいただけます。】**

J-CLOPメンバー企業募集 詳細

<https://www1.logistics.or.jp/j-clop/member/>



# 2026年度の活動について

2026年度は「立ち上げ・試行」の年度と位置づけ、以下の活動を推進します。

## 「物流統括管理者選任義務付け」の認知・理解促進

- ・ 第1回 物流統括管理者連携推進会議
- ・ 法対応方法に関する情報発信



## 物流統括管理者の業務遂行に対する支援

- ・ 法対応状況やベンチマーキングに関する調査
- ・ 解説セミナー、情報交換会
- ・ 人材育成支援に向けた準備



## 課題解決に向けた企業間連携を促進する基盤の整備

- ・ 「自主研究部会」立ち上げ準備
- ・ メンバー企業間の情報交流を支える仕組みの整備



メンバー企業の皆様の活発な交流・連携のための基盤づくりを行います。

# 2026年度上半期の主な活動

## ■ ウェビナー「解説：特定荷主が行うべき手続とは」

- ・ 経済産業省のご担当者より、物流効率化法に基づく制度の説明とともに、特定荷主が行うべき手続（届出、物流統括管理者の選任等）の解説・質疑応答を実施

開催日程：5月21日（木） オンライン開催

## ■ 荷主企業を対象とした「情報交換会」

- ・ 各社がどのように判断し、どこで悩み、どのように整理しようとしているのか、といった実務上のリアルを、企業間で共有

開催日程：

5月27日（水） 名古屋開催、5月28日（木） 東京開催、7月28日（火） 大阪開催

## ■ 荷主企業を対象とした「中長期計画対応セミナー」

- ・ 専門コンサルタントによる解説：  
「中長期計画」の策定・提出に向けた実務対応のロードマップ
- ・ グループディスカッションの実施：  
各社の対応状況やセミナーでの解説を受けて、気付いた点等を共有
- ・ 東京会場：各回約50名、大阪会場：各回約30名参加

開催日程

- ・ 荷待ち・荷役等時間の短縮編…7月31日（金）東京開催、8月6日（木）大阪開催
- ・ 積載効率の向上編 …8月21日（金）東京開催、8月26日（水）大阪開催



「物流効率化法」全面施行の初年度にあたって、  
法対応に関する解説や、企業間での悩み・課題共有の企画を重点的に実施

# 2026年度上半期の主な活動

認知・理解促進

## ■ 第1回 物流統括管理者連携推進会議

### ・ 開催日時・会場

2026年9月10日（木）16:30～18:30

東京ビッグサイト 会議棟1階 レセプションホールB

### ・ 参加対象：J-CLOPメンバー企業（約120社/約150名参加）

### ・ プログラム：下記



| 時間                  | 内容                                                                                                                                                                              | 登壇者等                                                                                                                                                                                                                               |
|---------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 16:30<br>～<br>17:30 | <p><b>開会メッセージ「ここから始まる物流統括管理者の挑戦」</b></p> <p>当協会を代表して、所属先の株式会社ファミリーマートにおける物流統括管理者としての実務で実感していることを交えてメッセージをお伝えします。</p> <p><b>ご挨拶「物流統括管理者への期待」</b></p> <p>関係省庁の方々よりご挨拶をいただきます。</p> | <p>大野 泰<br/>公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 副会長<br/>株式会社ファミリーマート 執行役員 物流本部長<br/>（物流統括管理者）</p> <p>正岡 孝 氏<br/>国土交通省 物流・自動車局 物流政策課長</p> <p>佐藤 猛行 氏<br/>経済産業省 商務・サービスグループ<br/>流通政策課長 （併）物流企画室長</p> <p>原田 達 氏<br/>農林水産省 大臣官房 新事業・食品産業部 食品流通課長</p> |
|                     | <p><b>企業価値向上に向けた物流統括管理者の役割</b></p> <p>ロジスティクスを司る立場として物流統括管理者に期待される経営管理の視点、またこれを通じた企業価値向上に必要な考え方を発信します。</p>                                                                      | <p>北條 英<br/>公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 理事<br/>JILS 総合研究所 所長</p>                                                                                                                                                                         |
|                     | <p><b>物流統括管理者連携推進会議（J-CLOP）の活動について</b></p> <p>活動の概要および、今後の予定について説明します。</p>                                                                                                      | <p>織田 峻央<br/>公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会<br/>JILS 総合研究所 第1部 マネジャー</p>                                                                                                                                                                    |
| 17:30<br>～<br>18:30 | <p><b>情報交換ラウンドテーブル</b></p> <p>J-CLOP メンバー企業間の人的ネットワーク形成を促進するため、ラウンドテーブル形式で情報交換を行います。また、軽食・ソフトドリンクを用意します。</p>                                                                    | —                                                                                                                                                                                                                                  |
|                     | <p><b>閉会挨拶</b></p>                                                                                                                                                              | <p>寺田 大泉<br/>公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 専務理事</p>                                                                                                                                                                                        |

## ■ ウェビナー「解説：中長期計画書の提出について」

- ・ 概要  
特定荷主が作成・提出する中長期計画書の書き方および届出方法等を解説します。
- ・ 開催日時：2026年10月9日（金）15:00～16:00
- ・ 開催形式：オンライン（Zoom使用）
- ・ ご登壇者  
経済産業省 商務・サービスグループ 物流企画室 専門官  
鱸 尚晃（すずき なおあき）氏
- ・ プログラム

| 時間          | 内容                                                            |
|-------------|---------------------------------------------------------------|
| 15:00-15:45 | 【解説：中長期計画書の提出について】<br>特定荷主が作成・提出する中長期計画書の書き方および届出方法等を解説いたします。 |
| 15:45-16:00 | 【質疑応答】                                                        |

詳細はこちら

<https://www1.logistics.or.jp/j-clop/event/event-14182/>



### ■ J-CLOP荷主メンバー対象「情報交換会」

#### ・ 概要

「中長期計画」の提出とこれに基づく各種施策の実行をテーマに、各社の課題や悩みを企業同士で共有いただく場として開催します。

#### ・ 開催日時・会場

東京会場 : 2026年10月21日(水) 14:00~16:30 ビジョンセンターグランデ東京浜松町 9F 902

名古屋会場 : 2026年10月27日(火) 14:00~16:00 AP名古屋 7F ROOM L

#### ・ プログラム

| 時間                                    | 内容                                                                                                                                                     |
|---------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 14:00-14:50                           | <b>【事例発表：J-CLOP荷主メンバー】</b><br>■ 東京会場：<br>本田技研工業株式会社 サプライチェーン購買本部<br>生販物流・間接材統括部 執行職 統括部長 大澤 裕一 氏<br><br>■ 名古屋会場：<br>住友理工株式会社 調達物流本部 生産・物流管理部部長 上田 勝彦 氏 |
| 14:50-15:00                           | <b>【休憩】</b>                                                                                                                                            |
| 15:00-16:30 (東京)<br>15:00-16:00 (名古屋) | <b>【情報交換タイム】</b><br>事前に編成したグループごとに実施予定                                                                                                                 |



### ■ 2026年度 特定荷主の現状に関するベンチマーキング調査（仮称）

物資の流通の効率化に関する法律に関連したKPIについて、特定荷主の現状と取組状況を把握することを目指します。

#### 調査の目的 — ミクロ・マクロの二本柱

#### 1 物流統括管理者を支えるガイドの作成

ミクロ視点：他社の状況を知り、自社の施策に活かす資料として

- 同業種・同規模の他社におけるKPIの水準や取組状況をベンチマークとして示し、物流統括管理者が自社の立ち位置を客観的に把握できるようにする。
- 調査結果は、中長期計画の策定・見直しや改善施策の立案・実行の際に参照できる形で取りまとめる。

#### 2 特定荷主の現状（マクロ）把握

マクロ視点：我が国における特定荷主の実態についての基礎データ

- 物流効率化法が改善を求めるKPI（積載効率、荷待ち時間、荷役等時間）および関連するKPIについて、特定荷主企業全体での現状水準を把握する。
- 特定荷主 約2,000社+ $\alpha$  を対象にアンケート調査を行い、法対応の進捗と課題を業種別・規模別に明らかにする。

#### 把握の観点 — 各KPIを6つの観点から掘り下げる

#### 1 測定方法 どうやって計測するか

実測／推計の別、データソース、測定範囲・頻度

#### 2 測定結果 従来のKPI（現状値）

現時点で把握できている実績値・算定単位

#### 3 目標設定 目標のKPI（目標値）

定量目標／定性目標／未設定の別と水準

#### 4 達成見通 達成できそうか

目標に対する達成確度の自己評価

#### 5 施策設定 どうやって達成するか

実施措置・改善施策（共同配送・予約等）

#### 6 問題課題 何がボトルネックか

算定・体制・取引先調整など対応上の障壁

調査スケジュール：2026年11月頃よりアンケートを開始し、2027年3月末 ガイドブックを取りまとめ、公表予定。

※上記調査概要は計画中のもので、実施に当たって内容が変更となる場合がございます。

# 今後の活動予定

## ■ ソリューション連携企画（仮称）

### ・ 概要

物流統括管理者をはじめとする荷主企業の方々と、J-CLOP共働メンバーをはじめとする物流ソリューション提供企業が一堂に会し、先進事例や製品・サービス等を共有するとともに、ロジスティクス・物流の課題解決に向けた交流、新たな知見の共有、共創を促進する場を創出します。

### ・ 開催日程：2027年11月、大阪または東京（予定）

### ・ 内容（案）

#### ✓ 講演会

行政の動向、AI・DX、SCM改革など最新テーマ、各企業における事例の紹介

#### ✓ 事例セッション

企業PRコーナー参加企業による発表

#### ✓ 企業PRコーナー

企業PRスペースを設置し、参加企業によるサービスやソリューションの紹介

#### ✓ 交流会

参加者同士の交流会を実施し、企業間のネットワーク形成を促進

### ■ 自主研究部会

業種、地域、テーマ等、様々な切り口による自主的な情報交流・人的交流の場

- ✓ 活動目的、方針、運営方法、頻度等は、各部会にて設定
- ✓ 物流統括管理者に必要とされる「外交」の機会を創出



#### 【JILSのもとで活動いただくことの意義】

- ✓ 公益法人のもとでの活動となる
- ✓ 情報発信、露出のチャネルの活用  
→Webサイトへの活動紹介・活動報告の掲載等
- ✓ 新たな企業との出会い・連携（オープンな参加入口）

#### 【今後の予定】

- ✓ 部会の立ち上げ募集：今冬～2026年度末頃
- ✓ 各部会の活動開始：2027年4月～

※詳細は決まり次第ご案内いたします。

### ■ メンバー企業間の情報交流を支える仕組みの整備

Web上でメンバー企業間の活動を支援する仕組みを構築します。

#### 【提供機能イメージ】

- 活動案内、活動報告等の掲載
- 自主研究部会の運営支援
- メンバー企業間の交流を促進する機能



※詳細は決まり次第ご案内いたします。

# 中期的な活動イメージ（2026～2028年度）

2026年度  
【立ち上げ・試行】

**第1回**  
**物流統括管理者連携推進会議**  
本格的な活動開始

【知見共有】  
法対応状況、  
ベンチマーキング調査

【企業間連携】  
自主研究部会立ち上げ準備

【情報発信】  
法対応に関する情報発信

【個別支援】  
人材育成支援に向けた準備

2027年度  
【定着・拡充】

**第2回**  
**物流統括管理者連携推進会議**  
年間の活動結果や目標等の共有

【知見共有】  
調査の継続と  
経年変化のモニタリング

【企業間連携】  
自主研究部会の本格稼働

【情報発信】  
情報発信の継続

【個別支援】  
人材育成プログラムの策定と実施

2028年度  
【さらなる展開】

「会議」を軸とした  
活動サイクルの確立

# J-CL0Pの活動づくりに、ぜひご協力ください

---

## 1. 調査・アンケート等へのご回答

- ・ 法対応状況、課題、KPI等に関する調査
- ・ 自社の立ち位置や他社動向の把握への活用

## 2. 取り組み事例・課題の共有

- ・ 先進事例や、検討中の課題、悩み等
- ・ セミナーや情報交換会等における参加者相互のコミュニケーション

## 3. 情報交換会・自主研究部会等へのご参加

- ・ 取り上げてほしいテーマの提案
- ・ ファシリテーション実施等への立候補

## 4. 活動へのご意見・企画提案

- ・ 必要とする支援、情報、交流機会のご提案
- ・ 講演、事例紹介、企画検討等へのご協力

## 5. J-CL0Pに参加する仲間の拡充

- ・ 関係先、お知り合い等へのお声がけ
- ・ J-CL0Pメンバー企業へのお申し込みの促進

…など

皆様の声と参加が、J-CL0Pの活動そのものをつくります。

# J-CLOPを「共につくる場」へ

J-CLOPは、メンバー企業の皆様が課題を持ち寄り、知見を共有し、企業の枠を越えた連携の起点となる場です。

## 【ご協力いただきたいこと】

- J-CLOPの活動に関するご意見・ご提案の提供
- 活動への積極的なご参加
- 各社における知見や事例の共有
- 関係者、お取引先等へのJ-CLOPのご紹介

皆様が安心して情報を共有し、  
新たな連携につなげられる環境を整えてまいります。  
J-CLOPを実務に役立つ活動に育てていくため、  
ぜひ皆様のお力をお貸しください。

### ■ Webサイト

物流統括管理者連携推進会議（J-CLOP）  
<https://www1.logistics.or.jp/j-clop/>



### ■ お問い合わせ

物流統括管理者連携推進会議（J-CLOP） 事務局  
E-mail : [J-CLOP@logistics.or.jp](mailto:J-CLOP@logistics.or.jp)